

情報セキュリティ

情報セキュリティの取り組み

アイシンはグループ全体の対策をグループ本社に集約し、巧妙かつ高度化しているサイバー攻撃、内部情報漏洩に対してのセキュリティ対策、各国法に対しての個人情報保護対策に取り組んでいます。セキュリティ対策については2022年4月にISO27001/27002認証を取得し、国際規格、顧客要求、日本自動車工業会ガイドラインに準拠したセキュリティガイドラインを策定し、「組織」「人的管理」「技術的対策」「物理管理」「事件・事故体制」に対する強化・

整備を行うことを定め、情報セキュリティを確保しています。また、グループ全体でガイドラインの対策状況の点検と役員報告を行うことで、継続的な情報セキュリティの維持と向上に努めています。また、2021年5月情報セキュリティ推進室にPSIRTを設置して車両のセキュリティ対策に取り組んでいます。

日米のAUTO-ISACに加盟し業界内で発生したリスク情報を収集し、自社開発に生かす活動を推進するとともにISO21434、WP29への対応の取り組みを

行っています。個人情報保護対策についてはGDPRをはじめとした各国法への対応をグループ全体で取り組んでいます。DX戦略を加速していく中で各国間での個人情報の移転が必要になることからアイシンではグループ全体で個人情報の移転を可能にするグループ包括SCC契約をグループ会社間で締結しました。

今後も各国法を注視するとともに全従業員への教育・周知を実施し、確実な個人情報の取り扱いに努めていきます。

セキュリティガイドライン

管理項目	対策内容
組織	推進体制、ルール、手順
教育	教育、啓蒙、訓練
技術的対策	資産管理、アクセス制御、ネットワーク等
物理管理	ファシリティ、エリア制御
事件・事故体制	報告体制、ルール

教育、啓発活動

- ① 入社時、昇格時など階層別の研修を実施(2021年度:グループ約3,000人)
- ② 海外赴任時、出向受け入れ時などイベントごとに教育を実施
- ③ 全従業員対象の不審メール対応訓練実施(1回/年)
- ④ 情報セキュリティ強化月間(1回/年)や社内報(1回/月)を通じた啓発活動を実施